

英語コミュニケーション

1 単位 (選択必修 (C))

Communication in English

電気電子工学科教員, ルック, リミン・非常勤講師/(株)ジ奥斯, クリフォード, クリスティン・エリザベス・/(株)ジ奥斯

【授業目的】国際化, グローバル化した現代では, 専門分野の事項についても, 英語による情報を取得したり, 英語で表現したりする必要性がますます高まってきた. この授業では, 電気電子工学における英語の能力を「聞く」「話す」「読む」「書く」の各領域にわたってバランスよく向上させることを図る.

【授業概要】クラスの半数の学生には, 前期に「聞く」「話す」の領域の授業を行い, 後期に「読む」「書く」の領域の授業を行う. 残りの半数の学生には, 前期と後期の内容を入れ替えた授業を行う. 「聞く」「話す」の領域の授業は更にクラス分けし, 英語のネイティブ・スピーカーの非常勤講師と電気電子工学科教員が共同してあたり, 電気電子工学の基礎的事項についての会話・長文聞きとり・スピーチなどを行うための基本的能力を向上させる. 「読む」「書く」の領域の授業は, 電気電子工学科教員が担当し, 専門分野の基礎的事項 (電気磁気学・電気回路) の英文テキストを輪読するとともに, それらの英作文の授業も行う.

【キーワード】英語会話, 専門英語, TOEIC

【到達目標】

1. 電気電子工学の基礎的事項に関して英語によって会話, 聞きとり, スピーチなどを行うための基本的能力を修得する.
2. 電気電子工学の基礎的事項に関する英文読解, 英作文のための基本的能力を修得する.

【授業計画】1~15 「聞く」「話す」の領域の授業 (適宜, 到達目標1の評価のための小テストを行う), 16 「聞く」「話す」の領域の期末試験 (到達目標1の評価), 17~31 「読む」「書く」の領域の授業, 32 「読む」「書く」の領域の期末試験 (到達目標2の評価), または 1~15 「読む」「書く」の領域の授業, 16 「読む」「書く」の領域の期末試験 (到達目標2の評価), 17~31 「聞く」「話す」の領域の授業 (適宜, 到達目標1の評価のための小テストを行う), 32 「聞く」「話す」の領域の期末試験 (到達目標1の評価)

【成績評価基準】「聞く」「話す」の領域では小テスト 40%, 期末テスト 40%, 平常点 20% で評価を行う. 「読む」「書く」の領域では試験 80%, 平常点 20% で評価を行う. 「聞く」「話す」の成績と「読む」「書く」の成績の平均が 60% 以上あれば合格とする.

【学習教育目標との関連】(B)[主目標] 社会情報 100%

【教科書】特製テキストを用いる.

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215663>

【対象学生】開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

⇒ 敖 (電気棟 A-8, 088-656-7442, jpao@ee.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】授業を受ける際には, 2 時間の授業時間毎に 1 時間の予習・復習をしたうえで授業を受けることが, 授業の理解と単位取得のために必要である.